

リリース・ノート jConnect™ for JDBC™ 7.07

ドキュメント ID : DC74872-01-0707-02

改訂 : 2012 年 6 月

トピック	ページ
1. 最新のリリース・ノート情報へのアクセス	1
2. 製品の概要	2
3. 特別なインストールの指示	2
4. 特別なアップグレードの指示	3
5. このバージョンで変更された機能	4
6. 既知の問題	4
7. マニュアル情報と変更点	4
8. テクニカル・サポート	5
9. その他の情報	5
9.1 Web 上の Sybase 製品の動作確認情報	5
9.2 Sybase EBF とソフトウェア・メンテナンス	6
10. アクセシビリティ機能	7

1. 最新のリリース・ノート情報へのアクセス

このリリース・ノートの最新バージョン (英語版) にはインターネットからアクセスできます。製品のリリース後に追加された製品およびマニュアルに関する重要な情報は、Sybase® Product Documentation Web サイトで確認してください。

❖ Sybase Product Documentation Web サイトのリリース・ノートにアクセスする

- 1 Product Documentation (<http://www.sybase.com/support/manuals/>) を開きます。
- 2 製品を選択します。
- 3 [Document Set] リストから、製品のバージョンを選択します。
- 4 [Release Bulletins] リンクを選択します。

Copyright 2012 by Sybase, Inc. All rights reserved. Sybase の商標は、Sybase の商標リスト (<http://www.sybase.com/detail?id=1011207> からダウンロード可能) で確認できます。Sybase およびこのリストに掲載されている商標は、米国法人 Sybase, Inc. の商標です。® は、米国における登録商標であることを示します。このマニュアルに記載されている SAP、その他の SAP 製品、サービス、および関連するロゴは、ドイツおよびその他の国における SAP AG の商標または登録商標です。Java および Java 関連の商標は、米国およびその他の国における Oracle およびその関連会社の商標または登録商標です。Unicode と Unicode のロゴは、Unicode, Inc. の登録商標です。このマニュアルに記載されている上記以外の社名および製品名は、当該各社の商標または登録商標の場合があります。

- 5 マニュアルのリストから、使用しているプラットフォームのリリース・ノートへのリンクを選択します。PDF バージョンをダウンロードするか、オンライン・マニュアルを参照することができます。

2. 製品の概要

jConnect™ for JDBC™ は Java JDBC 標準の Sybase 実装です。jConnect を使用することによって、Java の開発者は多層環境および異機種環境でネイティブ・データベースにアクセスできます。事前にクライアントをインストールしていなくても、シンククライアント Java アプリケーションで使用できるように、jConnect をすばやくダウンロードできます。

jConnect は、Adaptive Servers® Enterprise、SQL Anywhere®, Sybase® IQ、Replication Server® をはじめとするすべての Sybase 製品ファミリへのハイパフォーマンスなダイレクト・アクセスを実現します。

jConnect 7.07 とその機能を理解するには、『jConnect for JDBC 7.07 プログラマーズ・リファレンス』を参照してください。

3. 特別なインストールの指示

jConnect の最新バージョンについては、Sybase download site for jConnect for JDBC (<http://www.sybase.com/products/allproductsa-z/softwaredeveloperkit/jconnect>) を参照してください。

3.1 jConnect のバージョンの確認

既存の jConnect インストールの正確なビルド・バージョンを確認するには、`$JDBC_HOME/classes` (UNIX の場合) または `%JDBC_HOME%\classes` (Windows の場合) から、次のコマンドを実行します。

```
java -jar jconn4.jar
```

次のようなバージョン文字列が出力されます。

```
jConnect (TM) for JDBC(TM)/7.07 GA(Build  
26666)/P/EBF19485/JDK 1.6.0/jdbcmain/Wed Aug 31  
03:14:04 PDT 2011
```

バージョン文字列には jConnect に関する次の重要な情報が含まれています。

- 7.07 はバージョン番号です。
- ESD #4 は ESD のリリース番号を示します。GA は General Availability のリリースを示します。ESD #n 1-OFF は前の ESD リリースに対する特別なリリースを示します。
- Build 26792 は jConnect のビルド・バージョンを示します。この数字は、新しくリリースされた ESD ほど大きくなります。
- OPT は、そのビルドが最適化されたビルドであることを示します。DEBUG は、そのビルドがデバッグ済みのビルドであることを示します。

Sybase ダウンロード Web サイトで jConnect のバージョンの更新を定期的に確認し、最新バージョンをダウンロードすることをおすすめします。

4. 特別なアップグレードの指示

jConnect for JDBC 7.07 にアップグレードする場合は、この項をお読みください。詳細については、『jConnect for JDBC プログラマーズ・リファレンス』を参照してください。

4.1 マイグレーション

jConnect 7.0 のドライバ・バイナリは *jconn4.jar* にあります。アプリケーションの CLASSPATH 変数が *jConnect-7_0/classes/jconn4.jar* を指す必要があります。jConnect 5.x または 6.x からアップグレードし、既存のアプリケーションで jConnect 7.0 を使用する場合は、アプリケーション・コードの変更も必要になることがあります。

『jConnect for JDBC プログラマーズ・リファレンス』の「jConnect アプリケーションへのマイグレート」を参照してください。

4.2 バージョン設定

jConnect 7.07 ドライバのデフォルトのバージョン設定では、JCONNECT_VERSION プロパティは 7.0 に設定されます。既存のアプリケーションで *jconn4.jar* を使用すると、不要な動作の変化が生じることがあります。バージョン 6.05 の動作を維持したまま jConnect 7.07 を使用するには、JCONNECT_VERSION プロパティを 6.05 に設定します。

注意 jConnect 7.07 で JCONNECT_VERSION プロパティを 6.05 に設定すると、jConnect 7.07 または接続先のデータベース・サーバの機能の一部を使用できなくなります。

4.3 JDK 6

jConnect 7.07 を使用するアプリケーションを実行する場合は、JDK バージョン 6 以降を使用してください。

5. このバージョンで変更された機能

jConnect 7.07 の新しい機能の説明は、『Open Server 15.7 および SDK 15.7 の新機能 Windows、Linux、および UNIX 版』に記載されています。

6. 既知の問題

現時点で、jConnect の既知の問題はありません。

7. マニュアル情報と変更点

7.1 Kerberos の設定

Kerberos の設定方法については、Configuring Kerberos for Sybase white paper (<http://www.sybase.com/detail?id=1029260>) を参照してください。

8. テクニカル・サポート

Sybase ソフトウェアがインストールされているサイトには、Sybase 製品の保守契約を結んでいるサポート・センタとの連絡担当の方 (コンタクト・パーソン) を決めてあります。マニュアルだけでは解決できない問題があった場合には、担当の方を通して Sybase 製品のサポート・センタまでご連絡ください。

9. その他の情報

Sybase Getting Started CD および Sybase Product Documentation Web サイトを利用すると、製品について詳しく知ることができます。

- Getting Started CD には、リリース・ノートとインストール・ガイドが PDF 形式で含まれています。この CD は製品のソフトウェアと同梱されています。Getting Started CD に収録されているマニュアルを参照または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です (CD 内のリンクを使用して Adobe の Web サイトから無料でダウンロードできます)。
- Sybase Product Documentation Web サイトには、標準の Web ブラウザを使用してアクセスできます。また、製品ドキュメントのほか、EBFs/Maintenance、Technical Documents、Case Management、Solved Cases、ニュース・グループ、Sybase Developer Network へのリンクもあります。

Sybase Product Documentation Web サイトは、Product Documentation (<http://www.sybase.com/support/manuals/>) にあります。

9.1 Web 上の Sybase 製品の動作確認情報

Sybase Web サイトの技術的な資料は頻繁に更新されます。

❖ 製品認定の最新情報にアクセスする

- 1 Web ブラウザで Technical Documents (<http://www.sybase.com/support/techdocs/>) を指定します。
- 2 [Partner Certification Report] をクリックします。
- 3 [Partner Certification Report] フィルタで製品、プラットフォーム、時間枠を指定して [Go] をクリックします。
- 4 [Partner Certification Report] のタイトルをクリックして、レポートを表示します。

- ❖ **コンポーネント認定の最新情報にアクセスする**
 - 1 Web ブラウザで Availability and Certification Reports (<http://certification.sybase.com/>) を指定します。
 - 2 [Search By Base Product] で製品ファミリとベース製品を選択するか、[Search by Platform] でプラットフォームとベース製品を選択します。
 - 3 [Search] をクリックして、入手状況と認定レポートを表示します。
- ❖ **Sybase Web サイト (サポート・ページを含む) の自分専用のビューを作成する**

MySybase プロファイルを設定します。MySybase は無料サービスです。このサービスを使用すると、Sybase Web ページの表示方法を自分専用カスタマイズできます。

 - 1 Web ブラウザで Technical Documents (<http://www.sybase.com/support/techdocs/>) を指定します。
 - 2 [MySybase] をクリックし、MySybase プロファイルを作成します。

9.2 Sybase EBF とソフトウェア・メンテナンス

- ❖ **EBF とソフトウェア・メンテナンスの最新情報にアクセスする**
 - 1 Web ブラウザで the Sybase Support Page (<http://www.sybase.com/support>) を指定します。
 - 2 [EBFs/Maintenance] を選択します。MySybase のユーザ名とパスワードを入力します。
 - 3 製品を選択します。
 - 4 時間枠を指定して [Go] をクリックします。EBF/Maintenance リリースの一覧が表示されます。

鍵のアイコンは、「Technical Support Contact」として登録されていないため、一部の EBF/Maintenance リリースをダウンロードする権限がないことを示しています。未登録でも、Sybase 担当者またはサポート・コンタクトから有効な情報を得ている場合は、[Edit Roles] をクリックして、「Technical Support Contact」の役割を MySybase プロファイルに追加します。
 - 5 EBF/Maintenance レポートを表示するには [Info] アイコンをクリックします。ソフトウェアをダウンロードするには製品の説明をクリックします。

10. アクセシビリティ機能

このマニュアルには、アクセシビリティを重視した HTML 版もあります。この HTML 版マニュアルは、スクリーン・リーダーで読み上げる、または画面を拡大表示するなどの方法により、その内容を理解できるよう配慮されています。

jConnect for JDBC バージョン 7.07 と HTML マニュアルは、連邦リハビリテーション法第 508 条のアクセシビリティ規定に準拠していることがテストにより確認されています。第 508 条に準拠しているマニュアルは通常、World Wide Web Consortium (W3C) の Web サイト用ガイドラインなど、米国以外のアクセシビリティ・ガイドラインにも準拠しています。

この製品のオンライン・ヘルプは HTML でも提供され、スクリーン・リーダーの読み上げで内容を理解できる機能があります。

注意 アクセシビリティ・ツールを効率的に使用するには、設定が必要な場合もあります。一部のスクリーン・リーダーは、テキストの大文字と小文字を区別して発音します。たとえば、すべて大文字のテキスト (ALL UPPERCASE TEXT など) はイニシャルで発音し、大文字と小文字の混在したテキスト (Mixed Case Text など) は単語として発音します。構文規則を発音するようにツールを設定すると便利かもしれませんが。詳細については、ツールのマニュアルを参照してください。

Sybase のアクセシビリティに対する取り組みについては、Sybase Accessibility (<http://www.sybase.com/accessibility>) を参照してください。Sybase Accessibility サイトには、第 508 条と W3C 標準に関する情報へのリンクもあります。

